

徳育

佐世保徳育推進会議



第2号



発行日 平成 27 年 1 月 30 日
発行 佐世保徳育推進会議（佐世保市教育会内）
住所 栄町4番11号サンクル1番館2F
TEL/FAX (0956) 23-2856
E-mail sasebotokuiku@alpha.ocn.ne.jp

「徳育通信」第2号発刊に寄せて

佐世保徳育推進会議会長 木村 勝彦



佐世保市民の皆様には健やかに過ごしのことと拝察いたします。

「徳育通信」第2号の発刊に寄せて、一言ご挨拶申し上げます。

皆様には日頃より、佐世保徳育推進会議の運動にご理解とご協力をいただき、またそれぞれに徳育推進へのご尽力を賜りまして、まことにありがとうございます。徳育推進の取組みも市民の間で広く認知されるようになり、佐世保市の独自の市民運動の一つとして定着・浸透してきたことは喜びにたえません。

しかしその一方で時代は今、これまでになく徳育の重要性が叫ばれなければならないような混迷の状況にあります。今年も私たちの胸を抉り、寒々とした思いに捉えさせるような出来事が数多く発生してしまいましたが、私たちのまち佐世保もその例外ではありませんでした。そうした凶行の数々が、第一義的には罪を犯した人々の責任であることは言うまでもありません。しかし同時に、私たちの作り上げてきた社会の病んだ姿、すなわち道徳的価値観の欠落や利己的・快楽主義的な欲望追求というあり方に、その大きな原因があるのではないのでしょうか。私たちはまさにこうした時代認識と問題感覚をもって、徳育を考え、推進していかなければならないように思います。

徳育の根本は、お互いの生命に対する畏敬の念、すべての人の生きることの素晴らしさに対する絶対的な肯定の気持ちにあります。弘法大師（空海）は「生まれ生まれ生まれ生まれて生の始めに暗く、死に死に死に死んで死の終わりに昏し」と言われました。無数の人々が生まれて、生き抜き、そして死んでいきますが、生まれてくる前も死んだ後も闇のように暗く、不分明だということです。まさに私たちの人生は闇と闇の間に生じた、貴重な光の時間なのではないのでしょうか。そうした一人一人の光である生命を妨げたり、消したりするのはなく、もっと豊かで輝かしいものに仕上げていく社会になることが、そして生命に頭を垂れて、敬い合うことが徳育の目指すところだと思われます。

佐世保における徳育推進の運動はまだその緒についたばかりであり、今後長い将来にわたって継承されていくべきものです。佐世保徳育推進会議はその地ならしをするために微力を尽くしております。ぜひ市民の皆様には今後とも、活動の趣旨にご理解を賜りますようお願い申し上げます。そして、佐世保の徳育推進が市民の皆様方の力で、現在から未来へと継承していくべき運動として大きく展開することを祈っております。